

## 明日香村地域おこし協力隊活動報告書 2025年12月 徳力一志

年末まで忙しい日々を過ごすことになりました。お米は無事収穫を終えましたが、機械類のメンテナンス、在庫の整理、田んぼの片づけをこなし、年末年始に向けてしめ縄の作成がすぐ始まります。また、以前より興味のあったみかんの収穫に参加できたりと充実した月になりました。



昨年に引き続き農林商工祭に参加しました。村内の農家の方々が出品した収穫物の品評会、表彰式があり、レベルの高い品々に圧倒されました。直接お話できる機会もあり、今年も参加できたことを嬉しく思います。



しめ縄の作成風景です。藁は「種子島」という品種を素材用に栽培しており、これを一本ずつ掃除して編み上げていきます。10mもの巨大しめ縄や、仕上げ用の細かい紐も全て手作業で編みました。二年目のチャレンジですが、自然の素材で綺麗なものを作り上げることは想像以上に難しく、更なる努力が必要です。



今月から新たに村内で果樹の栽培をされている農家の方の元で研修させていただきました。先代から引き継がれた広大な土地で、沢山のみかんが実っており、収穫は大変な作業でした。明日香村は橘という柑橘類発祥の地でもあり、地形を利用した歴史を感じる圃場でした。稲作と農繁期がかみ合うこともあり興味をもったみかんですが、純粋に味が絶品で、より興味と愛着が深まりました。来月以降も別品種の収穫や剪定を教わる予定なので楽しみです。